

中国での法輪功修煉者に対する 強制的な臓器摘出を即時停止させるための 国連人権委員会人権高等弁務官への請願書



請願書

下記に署名した私たちは、中国で拘束されている法輪功修煉者からの強制的な臓器収奪の事実
に深く懸念します。この非道な犯罪の主な犠牲者は拘束された法輪功修煉者であり、強制的に臓器
を摘出するという事は、前代未聞の異常な邪悪の形態だと認識します。法輪功修煉者からの強
制的な臓器収奪を停止することで、ウイグル人、チベット人、中国家庭教会という他の少数グル
ープを対象としたこの非倫理的な行為にも終止符が打たれることを希望します。以上をもって私
たちは国連人権高等弁務官に下記の通り請願します。

1. 中国で拘束されている法輪功修煉者を対象とした臓器収奪を即時停止するよう中国当局に
要請してください。
2. この非道な犯罪の実行者を告発に導く調査に着手してください。
3. 法輪功修煉者からの臓器収奪の起因である、法輪功への残虐な迫害を即時停止するよう中
国当局に要請してください。

この請願書に名前を連ねて 2018 年 9 月 15 日までに下記に提出してください。

請願者名	現住所
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

個人情報については署名活動のみに使用致します。連絡先が他の目的で用いられることはありません。

私は「臓器の強制摘出に反対する医師団」(Doctors Against Forced Organ Harvesting) [www.dafoh.org]が請願書の原
本または複写を保管し、中国での臓器収奪という残虐行為を停止する一助として、国連人権理事会、世界保健機関、国際移植学会、
各国政府と議会、その他信頼のおける機関に提出することを認めます。

Mail to: Office of the United Nations High Commissioner for Human Rights (OHCHR),
Palais des Nations, CH-1211 Geneva 10, Switzerland